

## 地区福祉推進会議からの提言

### 1. 中央地区福祉推進会議

- (1) ホームスタート（未就学児が1人でもいる家庭に、研修を受けた地域の子育て経験者が訪問する「家庭訪問型子育て支援ボランティア」）などの家庭訪問型子育て支援を充実していったらどうか
- (2) 高齢者支援等の担い手を確保するため、40～60歳代の中間年齢層が、多忙な中でも支援に関われるような工夫を考えていったらどうか
- (3) 徘徊する認知症の方の身を守るため、中学生などの若年層でも声かけ等の対応ができるような取組を考えてみてはどうか

### 【参考】

#### ◎地区福祉推進会議から寄せられた意見

### 1. 吉田地区福祉推進会議

- (1) 高齢者いきいきポイント制度を理解していない高齢者が、まだ多いことから、周知を充実させる必要があると考える。また、身近な場所にある介護保険施設等が受入施設に指定されていないので、受入施設として応募してもらうよう働きかけることも大事である

### 2. 喜入地区福祉推進会議

- (1) 喜入地区は地域福祉館がないので、類似施設である校区公民館や集落公民館を活用するという取組方針である。校区公民館を利用する場合、学校へ申し込んだ上で鍵を預かり使用している。教育委員会と市長部局の管轄の違いは分かるが、利用しやすい方法をお願いしたい

### 3. 松元地区福祉推進会議

- (1) 高齢者等の買い物等の支援するため、スーパーマーケット等を経由する「あいばす」の運行時間やコースの見直しが必要ではないか